

施工の前に必ずお読みください＜複合フローリング用＞

天然の無垢材の良さを最大限活かすための注意事項です。

使用を決定される前にお施主様に天然無垢材の性質(長所/短所)を十分説明、理解して頂いた上でご使用して下さい。

施工前 ＊湿度の高い日や地下室など湿気が多い場所での施工は極力避けてください。

＜＜保管＞＞

- ・水がかかりやすい場所、湿気が多い場所および直射日光のあたる場所は避けて下さい。
- ・水平な場所に同じ高さのリングを置いてその上に保管してください。開梱しての保管は避けてください。

＜＜施工前に＞＞

床下と下地合板が湿気を含んでいないことを十分に確認してください！！

- ・モルタル下地への施工の場合、養生期間を十分にとってください。(モルタル含水率 10%以下)
- ・床下の換気を十分とってください。外壁、サッシ工事が済み、雨等の水の吹込みがない状態で施工してください。

＜＜下地施工＞＞

- ・大引は 90 mm角以上、根太は 45 mm角以上の十分乾燥した材料(含水率 20%以下・乾燥していないと捻じれや痩せなどで踏み鳴りの原因となります)を使用し、厚みを揃え高さを一定にして、大引の間隔=909mm(3 尺)・根太の間隔=303 mm(1尺)で施工してください。
- ・12 mm以上の耐水合板を必ず捨て貼りして下さい。(低温床暖房対応商品も同様)(MDF/OSB/パーティクルボード等は湿気を吸込み易いので使用しないでください)
- ・下地に不陸のないことを確認してください。下地の不揃いや緩みは、床鳴りの原因となります。
- ・湿気が多い場所では 0.1 mm以上の防湿防水シートを根太と耐水合板の間に敷き込んでください。
- ・床上にピアノ等の重量物を置く場所は根太間隔を狭くするなどの下地補強を行ってください。

施工後

- ・細かい塵等を完全に取り床に傷ができるのを防ぎ、床の表面保護の為通気性のある養生シート/ボードを敷いてください。
- ・養生は全面を覆ってください。養生していない箇所が残るとその箇所だけ紫外線等により色違いが生じます。
- ・塗装の種類に関わらず、養生テープはフローリングに直接貼らないでください。塗装表面が剥がれる可能性があります。又、テープの接着剤が付着することにより汚れや変色をおこすことがあります。
- ・養生中のフローリングは環境が厳しくなりますので養生期間や条件に注意してください。
- ・水の入ったバケツや濡れた雑巾等を絶対に床に置かないでください。シミの原因となります。水拭きも厳禁です。
- ・室内の換気は十分に取ってください。特に夏場の高温や冬場の急激な暖房にもご注意ください。

施工時

＜＜仮並べ＞＞

- ・天然木の為、色柄は1枚1枚異なります。施工前に仮並べをし、色柄のバランスを確認してください。傷や塗装の塗りむらが無いかなども確認してください。

問題がある場合は施工前にご相談ください。

施工後の返品・交換には応じかねます。

＜＜貼り込み＞＞

- ・床材は開梱後すぐに施工してください。
- ・必ず接着剤と釘併用で施工して下さい。材種や施工季節により伸縮の度合いは違います。調整してください。
- ・接着剤は F☆☆☆☆認定の 1 液型ウレタン樹脂系の木質床用をご使用してください。(木工用ボンド等の水溶性接着剤は膨張や床鳴りの原因となります。絶対に使用しないで下さい。)
- ・接着剤塗布の際は、接着剤がサネ部に決して入り込まないよう注意してください。サネ部に接着剤が付着すると巾方向に接着固定されたフロー全体が 1 枚のフローとして膨張収縮が起きます。膨張収縮時にはフロー巾 1 枚時の動きに比べ大きな隙間、突上げが起きます。
- ・下地合板のジョイント部分とフローリングのジョイント部分は重ならないようにしてください。
- ・フローリングの間は多少緩めに張り込んでください。
- ・釘の長さ 38 mm以上(板厚の約3倍のもの)のフロー用ネイル・ステーブルを雄実の付け根から斜め 45 度で下貼り合板を通して根太上に打ち固定して下さい。釘止め標準ピッチ(長手方向)は、303mm、両端は 50mm 内側に打ち込んでください。釘頭が浮かないようにしっかりとポンチで締め付けてください。
- ・敷き始め・壁面への納めは密着させず 5～10 mm程度の隙間を設けてください。(敷居、框納めも同等)最後に幅木で隠したり、コーキング処理をしてください。

床暖房施工時

- ・低温床暖房対応商品以外は床暖房には絶対に使用しないでください。対応商品であっても天然素材材ですので、床暖使用時に数ミリ程度の隙間が出る場合がありますがご了承ください。
- ・床暖運転時には必ず「ならし運転」を行い、木材に急激に負荷をかけない様にご考慮ください。

当社免責事項

- ・納品時に不良品や欠陥商品があった場合は、欠陥製品の交換をさせていただきます。既に施工済みの商品については交換出来ませんので、**施工前に必ずご確認の上、施工願います。**
- ・天然木フローリングの為、使用環境により、膨張収縮による反り、割れ、捻じれ、突上げ、隙間等が生じる場合があります。天然木が故の色調・柄等の違い、経年劣化による日焼け等を含めてこれらのトラブルはクレームの対象にはなりません。従って、前述(施工後のクレーム)による補修、貼り替え工事等に関する費用の返済は行われません。
- ・お客様のご都合による商品の返品につきましては、商品梱包が未開封である場合にのみご相談を承ります。
①商品梱包が未開封であること ②商品に対して二次加工・塗装を行っていないこと ③弊社在庫商品であること(受注生産品ではないこと) ＊ご返品時に発生する運賃は、お客様ご負担とさせていただきます。
- ・複合フローリングの使用を決定される前にお施主様に天然無垢材の性質(長所/短所)を十分説明、理解して頂いた上でご使用ください。
- ・虫害について
極稀に床材表面に小さな穴が開き、木の粉の様なものが出てくる事があります。これは、木部についた虫害と考えられます。弊社の床材は、製造工程で高温熱処理を行いますので、その際に虫や卵は完全に死滅します。よって、万が一虫食いが発生した場合、製品になった後の流通段階や施工後に外部から飛来して産卵したものの可能性が高くなります。現在、日本でも生産国でも、強度の防虫薬剤の使用は制限されております。万が一、ご使用されているフローリングに虫害が生じた場合、処理のお手伝いはさせていただきますが、クレームの対象にはなりませんのでご注意ください。